

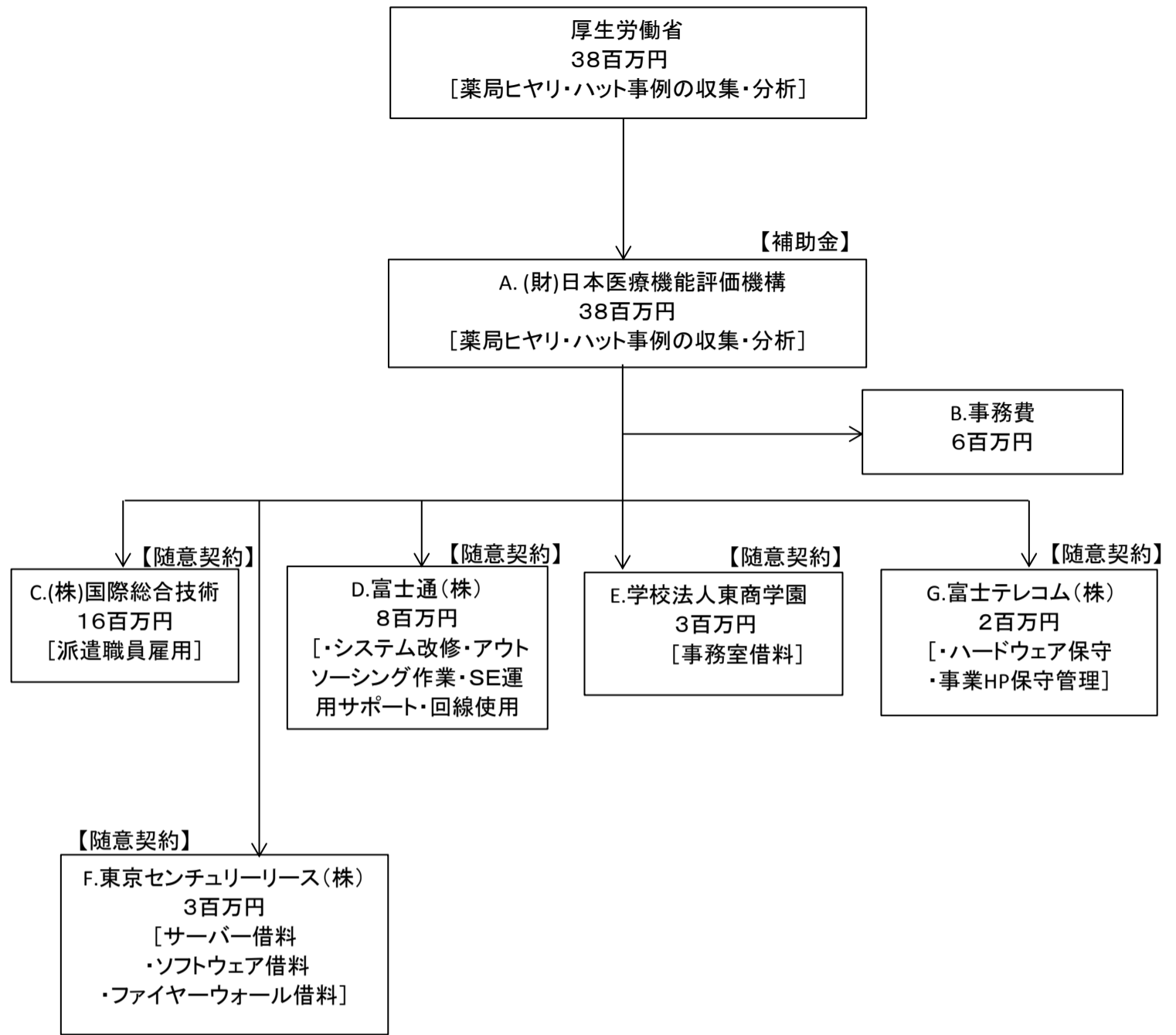
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	総務課		課長 宮本 真司		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-9 医薬品の適正使用を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	医療安全対策検討ワーキンググループ「今後の医療安全対策について」報告書(平成17年5月)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	薬局における医療事故の発生予防・再発防止を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	薬局におけるヒヤリ・ハット事例を収集し、その発生原因等を分析して再発防止に役立てる。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	66	47	38	38	12	
	執行額	66	47	38				
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	医療事故の発生予防・再発防止を図ることを目的とする事業であるため、定量的な指標を設定することは困難。		成果実績	累積薬局数	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業への参加薬局数		活動実績 (当初見込み)	件	—	2,244	1,330 (2000)	2,000 (2000)
単位当たりコスト	4630(円/1報告)		算出根拠	○平成20年度 補助金交付したがシステム作成等で事業開始できなかったため算出せず ○平成21年度、平成22年度 (補助金執行額)÷(薬局ヒヤリハット報告件数)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	医療施設運営費等補助金	38	12	事業内容を精査し、積算の一部を見直したことによる減				
	計	38	12					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は20年度にシステムを構築し、21年度から動き始めた事業であり、今回の事業点検を踏まえ、平成24年度以降も、更に日本薬剤師会等の協力を得て、事業への参加薬局数の増加に努める。 また、成果物についての有効活用に向け、関係団体等のHPへの掲載等より効果的な啓発方法を検討する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<p>薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について、恒常的に多額の不用が生じているわけではないが、執行実態を精査のうえ効率化を図ること。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>事業内容を精査し、システム経費及び人件費の積算を見直した (反映額: ▲25百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目	A.(財)日本医療機能評価機構		費目	E.学校法人東商学園	
	使 途	金 額 (百万円)		使 途	金 額 (百万円)
人件費	派遣職員	16	借料及び損料	学校法人東商学園 事務室借料等	3
雑役務	システム改修等	9			
借料及び損料	事務室借料等	6			
事務費	報告書印刷等	6			
通信運搬費	回線使用料	1			
計		38	計		3
B.事務費			F.東京センチュリーリース(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	報告書印刷等	1	借料及び損料	サーバー借料	2
旅費	運営委員会等出席旅費	1	借料及び損料	ソフトウェア借料	1
謝金	運営委員会等出席謝金	1			
その他	消耗品費、通信運搬費等	3			
計		6	計		3
C.(株)国際総合技術			G.富士テレコム(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	派遣職員	16	雑役務	ハードウェア保守	1
			雑役務	事業HP保守管理等	1
計		16	計		2
D.富士通(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務	システム改修	2			
雑役務	アウトソーシング作業	4			
雑役務	SE運用サポート	1			
通信運搬費	回線使用料	1			
計		8	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

B. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ディーズラボ	事業参加薬局への郵送物印刷及び発送	0.9	随意契約	
2	(株)じほう	医薬品情報自動更新料	0.4	随意契約	
3	大和総合印刷(株)	年報の印刷	0.3	随意契約	
4	リコーリース(株)	パソコン及びプリンター借り上げ	0.3	随意契約	
5	日本印刷(株)	集計報告の印刷	0.2	随意契約	
6	郵政事業会社	郵便料	0.2	随意契約	

支出先上位10者リスト

C. (株)国際総合技術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)国際総合技術	派遣職員	16	随意契約	

支出先上位10者リスト

D. 富士通(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通(株)	システム改修、回線使用料等	8	随意契約	

支出先上位10者リスト

E. 学校法人東商学園

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人東商学園	事務室の借り上げ	3	随意契約	

支出先上位10者リスト

F. 東京センチュリーリース(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京センチュリーリース(株)	サーバの借り上げ、ソフトウェア借り上げ	3	随意契約	

支出先上位10者リスト

G. 富士テレコム(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士テレコム(株)	ハードウェア及び事業HP保守	2	随意契約	